

新型コロナウイルス感染症対策

春日部保健所

項目	(フェーズ1)	(フェーズ2)	(フェーズ3)
(フェーズの移行基準)	—	人口10万人当たり1週間の陽性者数が15人 (管内の1週間の陽性者数が40人)	人口10万人当たり1週間の陽性者数が100人 (管内の1週間の陽性者数が270人)

【健康観察・診療等の体制】

① フェーズごとの想定自宅療養者数	15人		85人		511人	
② フェーズごとの想定宿泊療養者数	3人		10人		45人	
③ 保健所と医療機関の役割分担・連携体制	<連携方策> ・健康観察の実施依頼 ・必要時の診療・往診、薬の処方依頼 ・療養解除相当の判断依頼		<連携方策> ・健康観察の実施依頼 ・必要時の診療、薬の処方依頼 ・療養解除相当の判断依頼 ・2週間後の感染拡大の予測通知		<連携方策> ・健康観察の実施依頼 ・必要時の診療、薬の処方依頼 ・療養解除相当の判断依頼	
④-1 健康観察業務の外部委託の体制	協力医療機関に依頼	1人	協力医療機関に依頼	6人	協力医療機関に依頼	30人
	自宅療養者支援センターに依頼	13人	自宅療養者支援センターに依頼	75人	自宅療養者支援センターに依頼	459人
	保健所（派遣看護師）が実施	1人	保健所（派遣看護師）が実施	4人	保健所（派遣看護師）が実施	22人
④-2 健康観察・診療業務で連携する医療機関数	15		20		25	
⑤-1 健康観察の効率化に資するシステム（My HER-SYS等）導入の目標割合	100%		100%		100%	
⑤-2 ⑤-1 達成のための方策	・診療・検査医療機関に対し、陽性者によるMy HER-SYS等の利用促進を依頼		・診療・検査医療機関に対し、陽性者によるMy HER-SYS等の利用促進を依頼		・診療・検査医療機関に対し、陽性者によるMy HER-SYS等の利用促進を依頼	

【保健所等の体制確保】

① 体制整備に必要な人員 (各部署からの応援人員、派遣する部署の業務の継続方法等)	<人員体制の構築手法> ・派遣事務職員 1人 ・派遣看護師 5人		<人員体制の構築手法> ・派遣事務職員 2人 ・派遣看護師 5人 ・全所体制の準備開始（他担当への協力依頼）		<人員体制の構築手法> ・派遣事務職員 3人 ・派遣看護師 5人 ・県庁応援職員 4人	
② 執務スペースの確保方法	<確保方法> ・既存スペース、備品等に対応 ・派遣職員等のPC、携帯電話確保		・所内会議室、診察室等の活用 ・派遣職員等のPC、携帯電話確保 ・架電用携帯電話追加契約準備（3台追加）		・執務室のレイアウト変更 ・派遣職員等のPC、携帯電話確保 ・架電用携帯電話追加契約	

項目	(フェーズ1)		(フェーズ2)		(フェーズ3)	
(フェーズの移行基準)	人口10万人の1週間の陽性者数が25人		人口10万人の1週間の陽性者数が45人		人口10万人の1週間の陽性者数が85人	
【健康観察・診療等の体制】						
① フェーズごとの想定自宅療養者数	90人		160人		300人	
② フェーズごとの想定宿泊療養者数	25人		45人		85人	
③ 保健所と医療機関の役割分担・連携体制	<連携方策> ・健康観察の実施依頼 ・必要時の診療・往診、薬の処方依頼 ・療養解除相当の判断依頼		<連携方策> ・健康観察の実施依頼 ・必要時の診療・往診、薬の処方依頼 ・療養解除相当の判断依頼		<連携方策> ・健康観察の実施依頼 ・必要時の診療・往診、薬の処方依頼 ・療養解除相当の判断依頼	
④-1 健康観察業務の外部委託の体制	協力医療機関に依頼	9	協力医療機関に依頼	16	協力医療機関に依頼	30
	自宅療養支援センターに依頼	45	自宅療養支援センターに依頼	80	自宅療養支援センターに依頼	150
	保健所(派遣看護師)が実施	36	保健所(派遣看護師)が実施	64	保健所(派遣看護師)が実施	120
④-2 健康観察・診療業務で連携する医療機関数	20箇所		30箇所		40箇所	
⑤-1 健康観察の効率化に資するシステム(MyHER-SYS等)導入の目標割合(導入保健所/全保健所)	100%		100%		100%	
⑤-2 ⑤-1達成のための方策	HER-SYSによる発生届の提出を継続		HER-SYSによる発生届の提出を継続		HER-SYSによる発生届の提出を継続	

【保健所等の体制確保】

① 体制整備に必要な人員 (各部署からの応援人員、派遣する部署の業務の継続方法等)	31人		43人		51人	
	<人員体制の構築手法> ・市職員 24人(応援職員含む) ・派遣看護師 5人 ・市OB看護師 2人		<人員体制の構築手法> ・市職員 34人(応援職員含む) ・派遣看護師 5人 ・市OB看護師 4人		<人員体制の構築手法> ・市職員 40人(応援職員含む) ・派遣看護師 5人 ・市OB看護師 6人	
② 執務スペースの確保方法	<確保方法> ・既存スペース、備品等で対応 ・派遣職員等のPC、携帯電話確保		・所内会議室、診察室等の活用 ・派遣職員等のPC、携帯電話確保		・所内会議室、診察室等の活用 ・派遣職員等のPC、携帯電話確保	

項目	通常時	感染者急増時
【健康観察・診療等の体制】		
③ 保健所と医療機関の役割分担・連携体制	<連携方策> ・健康観察の実施依頼 ・必要時の診療・往診、薬の処方依頼 ・療養解除相当の判断依頼	<連携方策> ・健康観察の実施依頼 ・必要時の診療、薬の処方依頼 ・療養解除相当の判断依頼 ・2週間後の感染拡大の予測通知
⑤-1 健康観察の効率化に資するシステム（My HER-SYS等）導入の目標割合	100%	100%
⑤-2 ⑤-1 達成のための方策	・診療・検査医療機関に対し、陽性者によるMy HER-SYS等の利用促進を依頼	・診療・検査医療機関に対し、陽性者によるMy HER-SYS等の利用促進を依頼

【保健所等の体制確保】

フェース2を想定

① 体制整備に必要な人員 （各部署からの応援人員、派遣する部署の業務の継続方法等）	32 <人員体制の構築手法> ・派遣看護師等 7人 ・派遣事務職員 6人	58 <人員体制の構築手法> ・派遣看護師等 13人 ・派遣事務職員 11人
② 執務スペースの確保方法	<確保方法> ・既存スペース、備品等で対応 ・派遣職員等のPC、携帯電話確保	・所内会議室、診察室等の活用 ・派遣職員等のPC、携帯電話確保

【その他の取組】

<ul style="list-style-type: none"> ・管内関係機関との連絡会議の開催。 ・受検者へ保健所からの連絡事項をまとめたチラシ「新型コロナウイルス感染症の検査を受けた方へ」の配布を医療機関に依頼。 ・パルスオキシメーターを保健所から医療機関へ貸出し、陽性告知者へ医療機関から貸出。 ・管内薬剤師会による新型コロナウイルス感染症陽性者への薬剤配送対応薬局一覧作成の実施。医師会への提供。 ・管内市へ施設調査時のチェックリストを提供し、市が管轄する施設に対する初動調査の協力を依頼。
